

平成 16 年 10 月 28 日

各 位

マネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社  
代表取締役社長 CEO 松本 大  
(コード番号 8698 東証マザーズ)

## 匿名組合出資「マネックス ファンド・オブ・ファンズ」の 設定に関するお知らせ

マネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社(以下、「MBH」)は、匿名組合の営業者として設立した「マネックス・キャピタル・パートナーズ 株式会社」(以下、「MCP (エム・シー・ピー・ワン)」)が「マネックス ファンド・オブ・ファンズ」の設定を行い、マネックス証券株式会社(以下、「マネックス」)がその媒介を行うことになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. ファンドの概要

- (1)形態 : 投資事業匿名組合契約
- (2)金額 : 15 億円から 20 億円程度
- (3)営業者 : マネックス・キャピタル・パートナーズ 株式会社 (MCP )
- (4)投資顧問業者(助言) : あすか アセット マネジメント リミテッド(予定)  
MCP と同社との投資助言契約は、2004 年 12 月 1 日付で締結される予定です。
- (5)申込期間 : 2004年11月8日から2004年11月19日まで
- (6)運用期間 : 2004年12月1日から2011年11月30日まで  
(営業者の裁量で最大4年間の延長の可能性があります。)

#### 2. ファンドの位置付け

MBHグループは、インターネット証券を中核とするグループとしては初のオルタナティブ投資商品の企画・運営会社として設立したマネックス・オルタナティブ・インベストメンツ株式会社(以下、「MAI」)を通じ、伝統的な投資商品に替わるオルタナティブ投資商品を幅広く個人投資家に提供していく予定です。当ファンドはその第1号企画であり、少人数の投資家に限定したパイロット・ファンドとして設定することとしました。来年度予定されている第2号以降は更に大きなファンドへと繋げていき、将来的に小口公募可能な投資信託の実現を目指していきたくと考えております。

#### 3. ファンドの特徴

- (1)オルタナティブ投資  
オルタナティブ投資の我が国の草分けである「あすか アセット マネジメント リミテッド」(以下、「あすか」)の助言に基づき、ベンチャーキャピタルファンド並びに企業再生ファンド等、ハイリスク・ハイリターン型の複数ファンドに投資をするファンド・オブ・ファンズであり、従来型の株式、債券などのマーケットリスクからリターンを狙う投資とは異なるファンドです。
- (2)分散投資  
複数の異なる性格をもったファンドを組み合わせ、リスクの分散を図りながらリターンの最大化を目指したファンド・オブ・ファンズであり、それらのファンドの選定に際し、MBHグループの強みである金融ネットワークを最大限に活かします。
- (3)パイロット・ファンド  
匿名組合出資によるファンド形成を行います。今回は、本格的ファンド立ち上げの前段階のパイロット・ファンドとして投資家数を50名未満に限定し、30人程度の一般投資家に加えて、投資経験豊富な10名程度の大口投資家に参加を打診しています。
- (4)投資委員会  
投資方針を定める投資委員会のメンバーには、MBHグループ外から、あすか アセット マネジメント リミテッドCEOの谷家衛氏、シブサワ・アンド・カンパニー代表取締役渋澤健氏が参画します。

以上

(参 考)

(1)M C P の概要

商号 : マネックス・キャピタル・パートナーズ 株式会社  
Monex Capital Partners I, Inc.  
本店所在地 : 東京都千代田区丸の内一丁目 11 番 1 号  
代表者 : 代表取締役 内藤 忍  
( マネックス証券株式会社 C E O 室企画マネジャー ( 資産設計担当 ) )  
出資者 : マネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社 100%  
M B H が保有する M C P 株式を M A I に譲渡することにより、M C P は M A I の完全子会社となる予定です。  
資本金 : 10 百万円  
事業内容 : 匿名組合出資形態によるファンド・オブ・ファンズの設定

(2)あすか アセット マネジメント リミテッドの概要

商号 : あすか アセット マネジメント リミテッド  
Asuka Asset Management, Ltd.  
本店所在地 : 英領バージン諸島  
国内営業所 : 東京都港区赤坂二丁目 3 番 4 号 ランディック赤坂ビル 8 階  
代表者 : チーフ エグゼクティブ オフィサー 谷家 衛  
資本金 : 810 百万円 ( 日本における持込み資本金 )  
株主 : 谷家 衛、ほか三者  
事業内容 : 投資顧問業務、投資一任業務  
運用資産額 : 593 億円 ( 2004 年 10 月 1 日現在 )

(3)投資委員メンバーの略歴

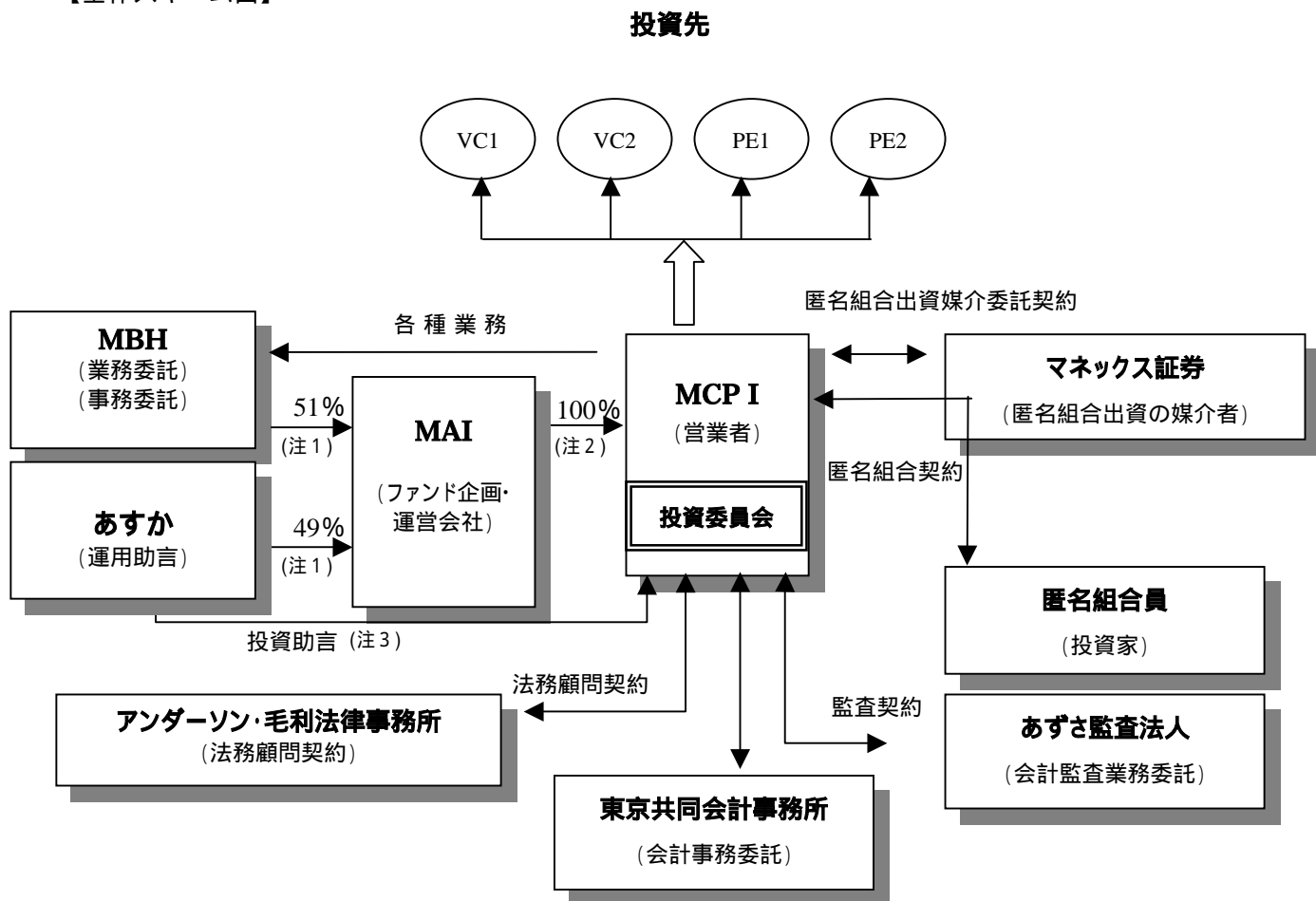
谷家 衛 ( たにや まもる ) : あすか アセット マネジメント リミテッド  
チーフ エグゼクティブ オフィサー

ソロモン・スミス・バーニー証券 ( 1987 ~ 1998 ) において金利および株式関連の派生商品のボラティリティ・トレーディング、CB・ワラント裁定取引デスクの立ち上げなどを担当し、東京拠点の自己勘定取引部門の共同統轄者としてマネジング・ディレクターを務める。その後チューダー・インベストメントの東京オフィス創設に関わり、チューダー・キャピタル・ジャパン ( 1999 ~ 2002 ) で運用担当ディレクターとしてプライベート・エクイティ・ビジネスを立ち上げる。

渋澤 健 ( しづさわ けん ) : シブサワ・アンド・カンパニー株式会社  
代表取締役

オルタナティブ投資を専門とするコンサルティング会社を経営。前職は、大手米系ヘッジファンドのムーア・キャピタル・マネジメントおよびゴールドマン・サックス、JP モルガンなど外資系金融機関などを含む。(財) 渋沢栄一記念財団、理事。(社) 経済同友会、幹事。文京学院大学、客員教授。著書に『シブサワ・レター 日本再生への提言』(実業之日本社)、『渋沢栄一とヘッジファンドに学ぶリスクマネジメント』(日経 BP 社)がある。

【全体スキーム図】



- (注) 1. 2004年10月28日現在、MAIはMBHの100%子会社となっておりますが、近日中にMBHから「あすか」にMAI株式の49%を譲渡する予定です。
2. 2004年10月28日現在、MCP IはMBHの100%子会社となっておりますが、上記1.の株式譲渡後速やかに、MBHからMAIにMCP I株式全てを譲渡し、MCP IをMAIの完全子会社とする予定です。
3. MCP Iと「あすか」との投資助言契約は、2004年12月1日付で締結される予定です。

【お問合せ先】

マネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社  
CEO室 広報・IR担当 牧野・秋葉 電話 03-6212-3750